

プレスリリース

2021年6月10日  
株式会社チューリップテレビ

「ニューヨーク・フェスティバル2021」で「私は白鳥」がファイナリストに

世界の様々なメディアの映像作品を審査、表彰する国際総合コンクール、「ニューヨーク・フェスティバル」で、チューリップテレビが制作したドキュメンタリー「私は白鳥」のリメイク英語字幕版「I Am a Swan」がファイナリストに選出され、入賞が決まりました。

1957年に発足した「ニューヨーク・フェスティバル」は、テレビ番組をはじめ、映画、ラジオ、広告、インターネットなどあらゆるメディアの映像作品を対象にした、世界最大規模の映像コンクールで、今年は40を超える国から多数の出品がありました。

主催者の発表によると「I Am a Swan」は、ドキュメンタリー部門の「自然野生生物」のカテゴリーで、ファイナリスト20作品のひとつに選出されました。ファイナリスト20作品は入賞作品となりました。

このあと10月12日にラスベガスで授賞式が開催され、各部門のファイナリスト作品から、それぞれ「グランドアワード」と金、銀、銅のメダル受賞作品が選ばれることになっています。

- 授賞作品 「I Am a Swan」 2019年12月7日（土）『報道特集』（全国放送）内で放送。チューリップテレビ制作。
- 番組内容 富山県内に飛来し、羽を傷め飛べなくなった一羽の白鳥と、白鳥に寄り添う富山市の澤江弘一さんを追ったドキュメンタリーで、命の大切さや野生動物の本当の姿を見つめた。  
2019年5月26日にチューリップテレビで放送した70分のドキュメンタリー番組「私は白鳥」を、26分にリメイクして『報道特集』（TBS系で全国放送）で12月にオンエアした。それを英語版にして出品したもの。

※「フェスティバル」の詳細は、同フェスティバルホームページをご覧ください。